

授業改善書

科目名	教育実習指導(事前・事後)
担当者	長友・梅澤・吉村

授業の概要

教育実習を行うに当たっての事前指導と教育実習終了後に行う事後指導とに分けられる。前者の事前指導では、教育実習に関する諸手続き、教育実習の意義や目的、学習指導を行う際に必要不可欠な学習指導案の作成、模擬授業の内容等について触れる。一方、後者の事後指導をめぐっては、教育実習において作成した学習指導案、その授業記録を基に学習指導のあり様について考察する。

授業の問題点

全項目で4点以上となり、高い評価であった。問題点としてあげるとすれば、履修学生の数が多くなってきたため、模擬授業の1人当たりの時間確保が難しかった。さらに増えた場合は、グループ単位で行うなどの方法を考えなければならない。

授業改善の課題・方策

上記のような課題が考えられるため、授業時間の確保を行うためにも個々の自主学習を進められるよう工夫していくことが考えられる。自主学習としてどのようなことを行って来れば良いのか、課題提示をより明確にしていく必要がある。

その他